

千両街道
笹ヶ瀬新橋に
自転車・歩行者橋を要望



千両街道の千両川に架かる農道（笹ヶ瀬川）に架かる橋です。歩道部分は1.5メートルしかありません。1月21日、自転車で行ったところ、歩道部分が陥没し、自転車が転倒し、乗っていた中学生が重傷を負いました。今回の事故を受けて、2月1日に岡山市南区役所に安全対策を求めたことに続くものです。

県も安全対策に責任を

県の担当者は「現場の危険な状況は認識しているが橋の建設には多額な費用が必要だ。現場の道路は農業用道路としてつくられたもので新しく橋の建設となると、農林振興の枠をこえたものになる」などと応じました。

千両街道の現在の管理者は岡山市ですが、設置者は県であり、笹ヶ瀬新橋の補修は県が行っています。当事者意識を持ち、市と協力して安全対策をとることが求められます。

**重大事故を
繰り返させない**

市に続き県に申し入れ
3月19日、笹ヶ瀬新橋に自転車・歩行者専用橋を新設することを求めて、岡山県備前県民局に全日本年金者組合南区支部など5

県への申し入れ後、岡山市南区役所に行き、県とも協力して笹ヶ瀬新橋に自転車・歩行者専用橋設置にとりくんではしいと話しました。現在岡山市は、

署名にご協力ください

重大事故を繰り返させようではありません。自転車・歩行者専用橋の実現にはねばり強い運動と幅広い市民の理解が必要です。

署名は年金者組合の他、県高教組、新日本婦人の会岡山支部、岡山医療生協藤田、福南、福浜支部が呼びかけており、興陽高校の生徒の父母や地元の町内会役員も署名に協力しています。

あずま
東

つよしの

奔西走



浦安側の道路の拡幅を行い、藤田側の道路の拡幅に向け設計を行っています。



備前県民局は農林水産事業部の小坂部長らが応対しました